

江戸川区夏休み特別企画 小学生集まれ！

『えどがわキッズサポーター』

小学生認知症サポーター養成講座アリオ葛西で開催
イトーヨーカドー
セブン&アイ・クリエイトリンク

2019/8/22

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

アリオ葛西は「えどがわオレンジ協力隊」の取り組みに協力し、店舗従業員への認知症サポーター養成を推進しています。また、通常業務での見守りや区民への啓発活動や区民向けお認知症サポーター養成講座を実施しています。今回、困っている、おじいちゃん・おばあちゃんに声をかけることができる、やさしいキッズ「えどがわキッズサポーター」の取り組みに協力し、店舗スペースを活用した夏休み特別企画の小学生認知症サポーター養成講座を江戸川区福祉部介護保険課主催で開催いたしました。

脳の重さを体感したり、紙芝居を通じて認知症を正しく理解するなど多くの小学生が興味深く真剣に講座を受講していました。

今後も社会やお客様ニーズの変化に対応し続けることで、あらゆるステークホルダーの皆様に信頼される誠実な企業を目指してまいります。



イトーヨーカドー
アリオ葛西店
管理統括マネジャー
松田充弘

誰もが安心して生活できる社会に！ みんなで支えるまちづくり！



紙芝居で認知症を理解



認知症の方への対応をお芝居から考える



講師の方に質問



人間の脳の重さを体験



受講後は、認定書とオレンジリングを授与



この取り組みによりSDGs 目標4、11に貢献します。

